

～「地域で共に生きる」とは？ 地域とのつながり方は多種多様～ 「おきたま『ともいき』フェスティバル」の開催について

標記について、下記により実施しますので、周知及び当日の取材についてお願いします。

1 企画趣旨

高齢化や人口減少の進行により地域での支え合いの基盤が弱まり、孤独・孤立の問題等が顕在化する中、「地域共生社会※」の実現に向けた取組が不可欠な状況にあります。

そのためには、一人ひとりが地域とつながる行動を起こすことが求められますが、その動機や方法（つながり方）に決まったものではなく、様々な入口があります。

当企画は、障がいの有無や年齢等に関わらず、より多くの人が地域でつながり支え合うための機会を提供している団体等のリレートーク等を通して、参加者それぞれの立場で「地域で共に生きる」ことについて気軽に学んでいただくことを目的としています。

※厚生労働省は、①生活における人と人とのつながりを再構築し、誰もが役割と生きがいを持ち、互いに支えたり、支えられたりする関係が循環する地域社会、②社会・経済活動の基盤として、人と資源が循環し、地域での生活を構成する幅広い関係者による参加と協働により、持続的発展が期待できる地域社会、の2つの視点を提示しています。

2 事業の特徴

- ・「福祉」の視点に限定せず、地域とのつながりや交流を生み出す取組を展開する団体・企業による取組事例の紹介
- ・プロの演奏家による演奏や元Jリーガーによる軽運動の実践、リレートーク団体等と相談等ができるスペースの設置など、気軽に学ぶことや交流を重視
- ・共生社会の理念と通じるインクルーシブの視点を踏まえ、障がい者就労事業所製品販売会をリレートークを行う会場内で実施

3 開催概要（詳細は別添チラシを参照）

- (1) 日時 令和7年11月17日（月） 13:30～16:00（販売会は13:00～）
(2) 場所 南陽市交流プラザ「蔵楽」多目的ホール（南陽市宮内 1004-1）
(3) 参加者 どなたでも参加いただけます。
(4) 内容

①以下の団体・企業によるリレートーク（取組事例の紹介）

- ・NPO法人から・ころセンター（米沢市） ・NPO法人音楽のチカラ（宮城県）
- ・カーシェアリング南陽市助け合いの会（南陽市）
- ・社会福祉法人ヴォーチェ・合同会社ヴォーチェ（南陽市・山形市）
- ・株式会社モンテディオ山形（天童市）

②障がい者就労事業所製品販売会（8事業所の出店を予定）、レモネードスタンド設置

③リレートーク団体等と相談等ができる交流スペースの設置

- 4 申込み 11月6日（木）まで、やまがたe申請等で申込み ⇒
（FAX、電子メール又は電話での申し込みも可）



【問合せ先】

担 当：保健福祉環境部地域保健福祉課 課長補佐 安久津 繁実
電 話：0238-27-1487
広報監：総務企画部長 小林 直樹

「地域で共に生きる」とは？

地域とのつながり方は多種多様！

入場無料

当日のスポット参加 OK

どなたでも参加いただけます

おきたま「ともいき」 フェスティバル

2025年 11/17 (月)

13:30 ~ 16:00 (開場・製品販売会は 13:00 ~)

南陽市交流プラザ「蔵楽」 多目的ホール



「誰かの支えになりたい」「地域を元気にしたい」「自分の健康や楽しみのため」…地域とつながる動機は人それぞれですが、どんな小さな行動でも、それが「地域で共に生きる(=地域共生)」ことであり、地域や人とのつながりが、支え合い・助け合う社会の土台になっていきます。

障がいの有無、年齢などに関わらず、より多くの人々が地域でつながり支え合うための機会を提供している5つの団体のリレートーク等を通して、個人・団体それぞれの立場で、「地域で共に生きる」ことについて、気軽に楽しく学んでみませんか？

ステージイベント (リレートーク)

※トークタイトルは仮題です。

(1) 「認め合い支え合う」活動・居場所づくり

NPO 法人から・ころセンター (米沢市)

(2) 音楽が持つチカラで地域社会を豊かに

NPO 法人音楽のチカラ (宮城県)

～休憩・交流・購入～

プロの演奏家による
演奏をお楽しみに！

(3) 支え合い、交流を生み出す地域づくり

カーシェアリング南陽市助け合いの会 (南陽市)

(4) 誰もが地域で普通に暮らすために

社会福祉法人ヴォーチェ (南陽市)
合同会社ヴォーチェ (山形市)

軽く体を動かし
ましょう！
元Jリーガーが
指導します。

(5) 60歳からの“超楽しい”日常、始まる。

株式会社モンテディオ山形 (天童市)



【会場内同時開催イベント】

障がい者就労事業所
製品販売会

レモネードスタンド
設置 (小児がん患者支援)

リレートーク団体等
との交流スペース設置

主催：山形県置賜総合支庁

参加申込・問い合わせ先：同支庁保健福祉環境部地域保健福祉課

電話：0238-26-6028 又は 0238-22-3015 FAX：0238-24-8155

mail：yokitamahofuku@pref.yamagata.jp

団体紹介、参加申込方法等はこちら



【リレートーク団体及び取組内容の紹介】 ※記載時間は各団体のトーク時間の目安です。

13:35～13:50

から・ころセンター

1992(H4)年に不登校の子を持つ親の会として活動開始。2006(H18)年にNPO法人化。毎日開く居場所「からん・ころんの広場」、就労継続支援B型事業所、相談支援事業所、一般向け食堂、地域のボランティアが関わる地域食堂など、活動は多岐にわたる。2024(R6)年には米沢で初の通信制高校となる「さくら国際高等学校米沢キャンパス」を開学。公立学校の退職教員などが教鞭をとっている。

13:50～14:30

音楽のチカラ

「奏でる人にも、聴く人にもチカラを！すべての人に音楽を。」のコンセプトのもと、今年1月から障がいや年齢を理由に外出が難しい方に音楽を届ける活動を行っている。
音楽が持つ「3つのチカラ（①みんなに音楽を届けるチカラ、②音楽家を支えるチカラ、③循環させるチカラ）」で地域社会を豊かにすることを目指し、プロの音楽家が宮城県や山形県の施設・病院等で活動を展開している。



14:30～14:50 休憩

- ◎障がい者就労事業所による事業所・販売製品PR
- ◎製品販売ブースやレモネードスタンドでの購入
- ◎リレートーク団体等との個別相談や交流

14:50～15:05

カーシェアリング 南陽市助け合いの会

交通弱者になりやすい高齢者の移動手段確保と地域コミュニティづくりを目的として、南陽市赤湯の一部地域で昨年9月に始まった会。県内では初めての設立。

自動車の運転が困難な住民が共同で車を保有（車のリース代や燃料費等を負担）し、ボランティアドライバーが手助けする。支え合う地域の形成を事業の主目的としている。

15:05～15:20

ヴォーチェ

合同会社及び社会福祉法人として、「みなさまの声をカタチにし、誰もが『生きる喜び』を共有できる社会を創る」のビジョンのもと、医療的ケア児者支援や放課後等デイサービス等の事業に取り組むほか、山形市南部児童遊戯施設の運営も担っている。来年4月のオープンを目指す多機能型福祉施設「てらすテラス」は、障がいの有無や年齢に関係なく触れ合えるエリアを目指している。

15:20～15:45

モンテディオ山形 (Over-60 Community)

2024シーズンに始まった「O-60 モンテディオやまびこ」は、60歳以上の方を対象に“声”を起点に元気になってもらうことを目指して実施された。今シーズンからは「O-60 コミュニティ」を立ち上げ、「心と体の健康」、「繋がり（仲間）」、「機会（新しいことへの挑戦）」が得られる取組みとして事業を展開しており、自治体との連携も進められている。

【会場内同時開催イベント】 13:00～終了時まで

◎障がい者就労事業所製品販売会

置賜管内の障がい者就労事業所で作られた各種製品を販売します。
今回のイベントでは、リレートークを行う会場の中に販売ブースを設けて実施します。



◎レモネードスタンド設置・販売

レモネードを販売して小児がん患者への支援金を集める「レモネードスタンド」を会場内に設置し、1本200円で販売します。会場内で飲んでいただくことも可能です。



【会場案内】

南陽市交流プラザ「蔵楽」（くらら）
南陽市宮内 1004-1
・フラワー長井線宮内駅から徒歩3分
・駐車場 100台（宮内公民館と共用）



＜参加申込＞ 締切：令和7年11月6日（木）

▼やまがたe申請

- ・当日参加も可能ですが、人数把握や準備の都合上、事前申込にご協力ください。
- ・やまがたe申請にてお申込みください。

申込み URL：

https://apply.e-tumo.jp/pref-yamagata-u/offer/offerList_detail?tempString=tomoiki

- ・または、以下の内容をFAX（様式任意）、メール（同左）又は電話でお知らせください。

①所属（又はお住いの市町村名） ②役職（あれば） ③氏名 ④連絡先電話番号

